

免疫のお話『アナフィラキシー』編

《 アナフィラキシーが起こったときの対処法 》

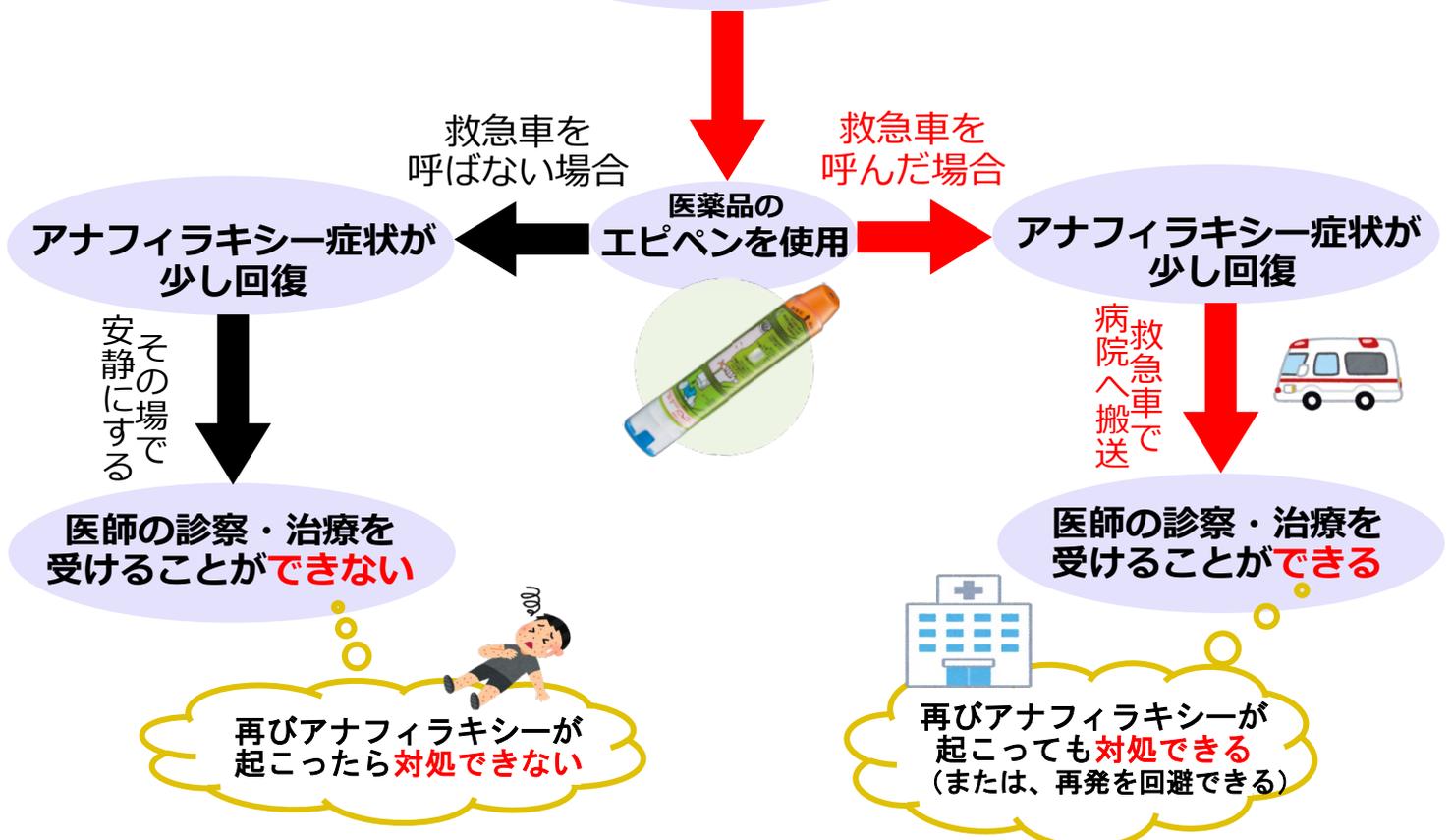
＜ アナフィラキシーとは ＞

- ・原因物質が体内に侵入後、5～30分で全身に症状が出る強いアレルギー反応
- ・食品、ハチ毒、医薬品などが原因で起こることが多い

アナフィラキシーが起こった…

＜ 症状（複数同時にみられます） ＞

- ・体中に赤み、ぶつぶつが出る
- ・くしゃみや強い咳が出る
- ・顔が青白くなり、立ってられない
- ・ゼーゼーする呼吸
- ・腹痛、吐き気 など



アナフィラキシーは、医薬品のエピペンを使用した後でも、再び起こることがあります。エピペンは、あくまで病院へ搬送するまでの時間を稼ぐためのものです。そのため、エピペンを使用した後は**すぐに救急車を呼び、病院へ搬送する**必要があります。

健康やお薬などについて、気になることがある方は、相談薬局・出張相談会で薬剤師に気軽にお尋ねください。

《 出張相談会 保健室に学校薬剤師が来ます 》
 ドラッグレター、医薬品や健康などについて、質問・相談がある人は保健室まで！
 12月11日 16時30分～17時30分

作成・発行元 北陸大学薬学部 准教授（学校薬剤師） 大柳賀津夫
 北陸大学薬学部薬学科5年生 村中佑晟・木山美佳